

リリースノート

2020年06月30日

AtomOS 10.5

NINJA V



新機能

Z Cam E2 シリーズの RAW 映像に HDMI 接続で対応

E2 とフラグシップカメラ用に HDMI 経由で 12bit の ProRes RAW の機能を追加しました。

分離したファイルをつなぎ合わせることなく、1つのファイルで収録することができます。ファイルは、Apple FCP X、Adobe Premiere Pro、Grass Valley Edius、Assimilate Scratch、FilmLight Baselight のネイティブ形式です。Apple Compressor では、他のノンリニア編集ソフトやカラーグレーディングアプリケーションでも使用できるように 12bit の ProRes RAW ファイルから XQ までの ProRes 444 へのトランスコードも行えます。

フラグシップカメラ – E2 – S6、F6、F8:

- 6K - 5760 x 4240 最大 29.97p
- 4K DCI - 4096 x 2160 最大 59.94p (F8 は未対応)
- 4K UHD - 3840x 2160 最大 59.94p

E2、E2-M4

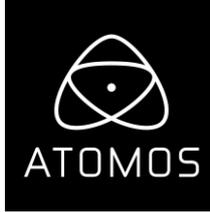
- 4K DCI - 4096 x 2160 最大 59.94p
- 4K UHD - 3840x 2160 最大 59.94p
- FHD - 1920 x 1080 最大 30p (低ノイズモードのみ)

E2C

- 4K DCI - 4096 x 2160 最大 29.97p (低ノイズモードのみ)
- 4K UHD - 3840x 2160 最大 29.97p (低ノイズモードのみ)

Z Cam 特有の HDMI 設定

Z Cam の HDMI 標準トグルを追加し、HDMI 入力時の RAW、Video 両モードに完全に対応しました。



オプションの Atomos USB to Serial ケーブルを使用し、カメラを制御

・ Z Cam E2 のリモートコントロールは、Ninja V の画面上の Z Cam UART 接続で行えます。

- 活用事例に併せてカメラの制御を LANC ポートから Ninja V のリモートポートに接続し、Input メニューのオプションで機能を設定することができます。

•Atomos USB to Serial ケーブルを使用し、カメラと接続します。このケーブルは、ATOMOS 製品のモニターキャリアプレーションでもご利用頂けます：

ATOMCAB04 - USB to Serial ケーブル - 全長約 2m、USB タイプ A 端子をタイプ C に変換し Z cam カメラと接続します。販売中。

- ATOMCAB018 - USB-C to Serial ケーブル - 全長約 40 cm、そのまま Z Cam カメラに USB-C で接続することができます。一般的に販売されている 2.5 mm の LANC 延長ケーブルを使用して長さを延ばすことができます。

予約受付開始 - 2020 年 7 月発売開始予定。（日本での発売日は未定です。）

● 専用のカメラ設定操作画面で主なカメラの設定を調整や確認をすることができます：

- **絞り値**：簡単に絞り値を変更することができます。

- **シャッター速度**：マニュアルでシャッター速度を設定したり、オートにすることができます。

- **ND**：Z Cam 電子 ND フィルターがカメラに搭載され、ND の濃度を変更することができます。

- **ISO**：カメラの ISO を設定したり、オートにすることができます。

- **ホワイトバランス**：カメラのホワイトバランスを選択したり、オートにすることができます。

- **カメラバッテリー残量**：モニターにバッテリー残量の警告を表示します。

- カメラの REC トリガーを含むすべての機能は Ninja V のモニターでのみご利用頂けるモードです。

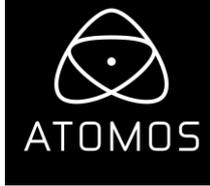
・リモートカメラコントロールケーブルが Z CAM に接続されているときには、USB-C ポートに外付けドライブを接続することはできません。

● **RAW から Video にループアウト**

- HDMI 経由の RAW 入力は、ループアウトを使用し HLG、PQ もしくは 3D LUT を適用することができます。

- 4K RAW は、4K DCI、4K HD あるいは、HD にダウンコンバートし出力することができます。

- 6K RAW は、4K UHD にダウンコンバートされます。



• ツールバーオーダー

- お客様からのフィードバックに基づき、下側のツールバーを更新し、拡大機能やフォルスカラーなどのツールに素早くアクセスできるように改良しました。
- ・ベクトルズームツールは取り除きましたが、フルのベクトルスコープで大きく表示できます。

修正:

- HDMI の互換性が向上し、稀に画像が固定されなかったり、接続されない不具合を解消しました。

既知の問題点:

- ・ Ninja V に接続したままカメラの RAW モードを変更すると、Ninja V の画面がフリーズすることがあります。HDMI ケーブルの抜き差しを行いますと問題が解消します。
 - ・ RAW カメラが接続された状態で Ninja V の電源が入っているときに時々、壊れた画像が瞬時的に表示されることがあります。不具合が解消しないときには HDMI ケーブルの抜き差しを行ってください。
-